



# 中部教育事務所だより「絆」 10月号

～子どもたちの社会的・  
職業的自立を目指して～

令和3年10月 5日 (火)  
発行所 中部教育事務所



## 「学びの見届け」、「学びの確認」の組織的な取組を!!

本通信7月号でも紹介しましたが、7月12日(月)に、小学校の教頭先生を対象にした学力向上研修会を実施しました。それを受けて、各小学校におきましては、校内研修に取り組んでいただいたところです。その後、今後の取組等についてアンケート回答を依頼しましたが、ある小学校から、以下のような回答をいただきました。

**10月からは、朝の時間を使ってこれまでの調査問題に取り組ませたり、解説を行ったりして、「学びの見届け」、「学びの確認」を確実にやっていく。**

他にも同様の回答が多くありましたが、各学校での取組状況はいかがでしょうか？

調査問題に取り組む意義は、2点あります。

- (1) 児童生徒に、「今、求められている学力」を身に付けさせるため(特に「必要な情報を素早く的確に読み取る力」、「考えたことをまとめて表現する力」の育成のため)
- (2) 児童生徒の学習内容の定着状況を指導に生かすため(「指導と評価の一体化」の視点から)

先日、重点支援校訪問に伺って、ある中学校の校長先生から、「職員『学びの見届け』や『学びの確認』に対する意識が高まってきた」という声を聞きました。全国学力・学習状況調査や、みやざき小中学校学習状況調査の問題は、**今、求められている学力を確認できる有効なツール**です。機会を捉えて、調査問題に取り組ませることは、児童生徒の学力向上に大変有効な手段であるといえます。また、児童生徒に心構えをもたせ、パフォーマンスを最大限に発揮できるようにするためにもたいへん有効です。**確実な取組、組織的な取組**をお願いします。

なお、中部教育事務所では、これまでの全国学力・学習状況調査問題を單元ごとに集め、單元末等に活用できる教材を、作成する予定です。完成しましたらお知らせいたしますので、積極的な活用をお願いします。



## 読書県づくりの推進～中部教育事務所の取組～

中部教育事務所では、読書活動の推進に係る様々な取組を行っております。今月号では、この取組の一部を御紹介いたします。

### 1 中部教育事務所 中学校図書館教育推進協議会

日時 令和3年10月25日(月) 午後2時～午後4時15分〔ひなた武道館〕

対象 管内中学校司書教諭及び図書主任

今年度は、NPO法人学校図書館実践活動研究会の林良子(はやしよこ)氏を講師に、先進的な実践を行っている島根県松江市の中学校の取組に学び、これからの学校図書館の活用や整備について協議を深めたいと思います。

※ 新型コロナウイルス感染症拡大の状況によって変更もあります。



<ポップ作品例>

### 2 中部教育事務所ホームページ(読書活動コーナー)更新のお知らせ

○ 令和3年5月28日の学校図書館担当者研修会における研修動画の閲覧期間が終了しました。研修資料は引き続き掲載しておりますので御活用ください。

○ 同研修で、受講者に作成していただいた作品(ポップ)を掲載しております。素敵な作品が寄せられていますのでぜひ御覧ください。

★ 読書活動コーナーでは、今後も学校図書館に関わる情報を随時発信していきます。興味のある方は中部教育事務所ホームページを御覧ください。

ログインID・パスワード: dokusyo3322



問合せ先: 中部教育事務所  
(担当: 岩原)

TEL (0985) 44-3322 Fax (0985) 44-3330  
代表アドレス chubu-kyoiku@pref.miyazaki.lg.jp